

## ジャンヌ・ダーク (1948)

JOAN OF ARC

メディア 映画  
ジャンル 歴史劇 伝記  
製作国 アメリカ  
時間 100分  
初公開日 1950/06/30  
公開情報 セントラル  
リバイバル 1976/03 [ I P ]

## 【キャッチコピー】

アカデミー賞に輝く映画史上空前の大ロマン！

白銀の鎧に身をかため 母国フランスの危機を背に 今バグマン＝ジャンヌ・ダークの 愛と情熱が炎と燃える！（リバイバル時）

## 【解説】

十五世紀、祖国フランスを救いながらも王家や貴族から疎まれ、やがて教会による裁判の結果、火あぶりに処せられた悲劇のヒロイン、ジャンヌ・ダークの物語。バグマン念願の大作だが、結果は見事な失敗だった。あまりの出来に、オリジナルは145分だが、現在は100分のカット版が流布している。鉄が入ったとして、映画自体のボンクラな印象は変わらない。もちろん、当時としては破格の460万ドルをかけたプロダクションの規模、壮麗さは誇っていいが、その中でのたうっただけの演出、バグマンのカミすぎの演技、形だけの信仰心を撫でるだけの空々しい展開はいただけない。ジャンヌを扱った映画で同じ失敗作なら、未公開のオットー・プレミンジャー作品“SAINT JOAN” (57)の方が、主演のジーン・セバーグが生き生きとしているぶんだけ、まだ救いがある。

## 【クレジット】

監督	ヴィクター・フレミング	Victor Fleming
製作	ウォルター・ウェンジャー	Walter Wanger
撮影	ウィントン・C・ホック	Winton C. Hoch
	ジョセフ・ヴァレンタイン	Joseph Valentine
	ウィリアム・V・スコール	William V. Skall
音楽監督	エミール・ニューマン	Emil Newman
音楽	ヒューゴ・フリードホーファー	Hugo Friedhofer
出演	イングリッド・バーグマン	Ingrid Bergman
	ホセ・ファーラー	Jose Ferrer
	フランシス・L・サリヴァン	Francis L. Sullivan
	ウォード・ボンド	Ward Bond
	ヘンリー・ブランドン	Henry Brandon
	ウィリアム・コンラッド	William Conrad
	ジェフ・コーレイ	Jeff Corey
	リーフ・エリクソン	Leif Erickson